

2022年度 野球規則改正等のポイント

改正内容のうち、投球フォーム、けん制球など、チームに直接関係あるものを抜粋、整理しましたので、確認してください。

項目	規則改正前	2022 規則改正後
投球姿勢① (アマチュア野球の特別ルールを廃止)	アマチュア野球では、・・・投手は、・・・他の足を投手板から離して置くときは、 <u>足全体を投手板の前縁より前に置くことはできない。</u>	ワインドアップポジションでは、軸足が投手板に触れてさえいれば、自由な足はどこに置いてもいい (※投球姿勢 改定後は下表を参照)
投球姿勢② (アマチュア野球の特別ルールを廃止)	アマチュア野球では、 <u>走者が塁にいない場合もセットポジションをとった投手は、完全静止する。</u>	走者が塁にいない場合、セットポジションをとった投手は、必ずしも完全静止をする必要はない (注) 戸田市連盟より・・・走者が塁にいる場合はとブークとなりますので、走者がいない場合も完全静止を励行しましょう
けん制時のルールの明確化		投手が自由な足を踏み出さなくて、対面する塁にけん制球を投げる場合は、軸足を外した後に両手を離さなければならない。 軸足を外すと、両手を離すのが同時の場合はブークとなる
申告敬遠時(二人連続)の守備側の監督の申告方法		守備側の監督が二人の打者を連続して行う場合は、一人目の打者が一塁に達した後、二人目の申告を行う
野球用ヘルメット(捕手用を除く)の顎ガードつきヘルメットの使用について		SG 基準を満たした「顎ガードつきヘルメット※」は使用を認める ※メーカー 4 社の製品 (ZETT、ミズノ、SSK、ローリングス) とし、顎ガードの後づけは安全性が確認できないため不可

<2022 公認野球規則 巻頭 (13) > 投球姿勢

投球姿勢
(本文 5.07a1;同 a2 参照)

① (軸足は右: R)

②

③

④

⑤

⑥

⑦

⑧

1. 走者がいないとき
①～⑧のいずれもワインドアップポジションとして投球することができる。
(軸足が投手板に触れてさえいれば、自由な足はどこに置いてもいい)

2. 走者がいるとき
(1) ①～⑤はワインドアップポジション。
(2) ⑥～⑧は軸足を投手板に並行に触れ、自由な足を投手板の前方に置いているのでセットポジション。